

令和6年度 会報

同窓会設立50周年記念号

《パリ五輪出場・日本選手団の旗手に決まる》
半井重幸(令和2年卒)ブレイキン

学芸



CONTENTS

- 会報「学芸」第29号発刊にあたり
会長 竹田喜久 ……2
- ご挨拶
理事長 近藤 永 ……3
- ご挨拶
高等学校・附属中学校
校長 森松浩毅…3
- 令和6年度PTA活動計画
PTA会長 石井真美 ……4
- 大阪学芸高等学校・附属中学校
募集対策部報告
募集対策部長 古賀一成 ……5
- 2023年度大阪学芸中等教育学校
大学入試結果(抜粋) ……6
- 2023年度大阪学芸高等学校
主要大学合格一覧 ……7
- 同窓会設立50周年に想う!! ……8
- 令和5年度活動報告 …… 12
- 令和6年度同窓会及び
学校主行事予定表 …… 13
- 令和5年度定期総会 …… 14
- 同窓会短信 …… 15
- 令和6年度定期総会 …… 16
- 高野山普賢院一泊と
野迫川温泉の旅 …… 17
- 秋季懇親会 …… 18
- 学園創立120周年
式典祝賀会…… 19
- 役員新年互礼会 …… 20
- 年会費等々納入のお願い …… 21
- あとがき …… 22
- 令和6年度行事予定 …… 23
- 令和5年度会計決算報告 …… 23

第29号
2024



大阪学芸高等学校同窓会
(成器会)

発行所：〒558-0003 大阪市住吉区長居1-4-15
TEL06(6693)6301 FAX06(6693)5173
URL <http://www.gakugei-seikikai.jp>

会報ぞうきん 第29号発刊にあたり



大阪学芸高等学校同窓会(成器会)

会長 竹田 喜久

昭和55年卒業

令和6年1月1日元旦に起きました、石川県能登半島沖地震で震災に合われた方々に心よりお見舞い申し上げます。

同窓会の会員の皆様の中にもご家族、ご親戚、お知り合いなど関係の方もおられると思います。1日も早い復興をお祈り申し上げます。

同窓生の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。又は、日頃から色々なご支援とご鞭撻をいただきまして、誠に有難く存じ上げます。

令和5年6月3日の定期総会において前会長米田耕作氏の体調面の不良により辞任され後任を引継ぐ事となりました。前会長は少しずつ回復もされており今後同窓会の為にご尽力を賜りたいと思えます。役員の皆様さんと同窓会(成器会)

の発展に全力を注いで参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

第29号会報学芸の発刊にあたり表紙を昨年までの卒業生の先輩方の人物像から元校長、現同窓会顧問の猪瀬正雄氏に依頼し大阪学芸高校校舎のスケッチから選ばせて頂きました。また原稿の依頼を致しました皆様のおかげで発刊することが出来ました。ありがとうございました。今回会長として初めて会報誌発刊の原稿を投稿させて頂きました。過去の原稿を参考に自分の考えを述べさせていただきます。

昨年度、大阪学芸高校は創立120周年を迎えました。11月の記念式典にも出席させていただきました。120年の伝統ある母校の卒業生である事を誇りに思っています。思い返せば在学中に75周年記念

で校歌のドーナツ型レコード版を頂いた記憶があります。在学は3年間ですが、人生の大人に向かう大事な時期です。

卒業生が2万人以上と多く人数を聞くだけでも歴史と伝統の学校である事を再認識致します。また今年と同窓会(成器会)の創設50周年の記念の年となります。

これまでにたくさんの方に携わっていただき現在の同窓会があると思います。皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。今後同窓会の発展に力を注いで参ります。

私自身同窓会に入会させて頂ききっかけが、在学中、野球部の監督をされていた現同窓会執行監事甘佐勝先生からお話を頂いた事でした。卒業後野球部の試合の応援に行く事があっても学校行事に携わる事がなかったので、直ぐにお受けしました。また元学校長で、野球部でもご指導頂いた山本英雄先生も顧問としておられ、再びお世話になる事となりました。

新型コロナウイルス感染症による影響により4年近く同窓会活動も自粛、中止が続きましたが、昨年5月8日より感染症が5類に移行された事により少しずつ再開していきました。令和5年の役員会も10回出来、高野山慰霊碑参拝、秋季懇

親会、新年互礼会と大きな行事も開催する事が出来ました。今年の2月の卒業式、4月の入学式にも会長就任後初めて出席させて頂き若者のパワーを感じました。

この会報学芸に記載される学園情報、卒業生の活動を見るのが楽しみにされている方も多いと聞いております。同窓会青年部の加藤久宏部長が企画している卒業生の活躍、近況報告を中心の「結」ゆい(随想・回想)はテレビ等の報道にも紹介される方もおられ楽しみの一つでもあります。

会報誌の発刊に学校長、理事長はじめ、PTAの方々にご協力いただき、1年かけて準備いたしたく方もおられ、より多くの卒業生、学園関係者の方々にご覧頂ければと思います。

また会報の中に記載の同窓会、学校主行事予定をご確認の上ご参加いただけますようお願い致します。

今年はオリンピックキヤーでもあり、パリ五輪でこの会報誌が皆様のお手元にお届け出来た頃には、大阪学芸高校の関係者が活躍されたニュースが入って来ている事を期待しております。

今後も会員の皆様のご支援、ご鞭撻を宜しくお願い致します。

ご挨拶



学校法人大阪学芸
理事長

近藤 永

同窓会の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は学園の教育活動に何かとご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

また昨年度は学園創立120周年の年であり、令和5年11月23日に、ヨドコウ桜スタジアムで「学校法人大阪学芸創立120周年記念式典・祝賀会」を挙行しました。式典には、株式会社セレッソ大阪代表取締役の森島寛晃様や本校卒業生で現衆議院議員の一谷勇一郎様にもお越しいただき、ご挨拶をいただきました。また功労者表彰として、元理事長の洲上英範様を表彰しました。式典、祝賀会の後には、記念サポーターリングマッチとして、女子サッカープロリーグの公式戦「セレッソ大阪ヤンマーレディース対長野パルセイロレディース」の試合を行い、すべての生徒が運営にかかわったり、試合を

観戦したりしました。

120周年という節目を皆で祝い、更なる飛躍への糧にしたいと決意を新たにいたしました。

また、今年度から大阪府ではさらなる教育の充実を図るため母校応援ふるさと納税制度をスタートしました。これは学校を指定して、寄付をし、税額控除を受けられるという制度で本学園も適用対象校になっています。具体的には、寄付者が個人の場合、寄付金から2千円を差し引いた金額（※寄付金額に上限あり）が税額控除の対象となり、法人の場合は、その全額が損金算入されるというものです。ただ残念なことに、返礼品等は出せないことになっていますが、是非、母校を応援する気持ちでご寄付をお願いしたいと思います。

令和6年4月1日現在、高等学校、附属中学校、中等教育学校を合わせて、57学級、生徒数2030名（男子881名・女子1149名）となりました。これらの生徒たちが充実した学校生活を送り、達成感や満足感をもって進路を獲得していけるように教職員一同全力で教育活動に取り組んでいく所存ですので、ご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。

ご挨拶



高等学校・附属中学校
校長

森松 浩毅

同窓会の皆様におかれましてはご健勝のことと拝察申し上げます。

平素は大阪学芸高等学校・大阪学芸中等教育学校・大阪学芸高等学校附属中学校の教育活動にご支援いただき誠に有り難うございます。

さて、新型コロナウイルス感染症については昨年度第5類に移行し、学校行事についてもコロナ前に戻って参りました。本校教育の特徴である海外修学旅行についても昨年より久しぶりに復活させ、中学校では台湾、高校ではイタリヤ・オーストラリア・シンガポール・バリ島そして国内という5つのコースで10月に実施しました。今までの海外修学旅行のようにはいかないものの生徒達にとっては満足度の高い修学旅行となったと感じています。ま

た、2024年度については、中学で台湾、高校でアメリカ・フランス・イタリヤ・シンガポール・バリ島・国内の各コースで5月に実施することになっていきます。

ただ、コロナが教育現場に与えた影響は想像より大きく、以前の教育活動が戻るにはこれから10年はかかると考えています。新たなアフターコロナの教育活動についても対応をしていく必要があります。直近の大きな問題としては、コロナ禍で生徒達は少し体調が悪く、コロナ禍で学校が出席停止になり誰も無理して学校に行く必要がありませんでした。その影響で今の生徒は「学校に行かなければならない」という意識が希薄で、遅刻・欠席のハードルも大変下がっており、クラスでの欠席者が激増しています。基本的な生活習慣や様々な教育活動が今まで以上に大切になってくると感じています。

附属中学校では、「勉強と習い事・クラブとの両立」を目指し教育活動を行っています。「英語教育の充実」「中学段階の基礎学力の定着」をする

ために豊富な授業時間を確保し、先取り学習をしないカリキュラムを組んでいます。英語教育はネイティブ教員による少人数授業を実施し、「使える英語」を学ぶ機会を多く設けています。

高等学校では、国際科・普通科を設け、特にコロナ明けで国際教育への関心が高く、今年度は国際科4クラスの入学生となっています。これまでの英語教育・国際理解教育は勿論、理数教育に対して力を入れていければと考えています。

中等教育学校はいよいよ最後の学年となりました。満足のいく進路獲得をすることが最大の目標として、「わかる喜び」「学ぶ楽しさ」を実感させる授業作りに注力するのはもちろん、「学芸ESD」や「学問探究団RYS」などの取り組みに関しても継続していきたいと考えています。

3校ともに「基本的な生活習慣を身につける」「当たり前のことを当たり前にできる」

「他人に対する思いやりをもつ」という話をさせて頂いています。このよ

うな時代だからこそ自分だけのことを考えるのではなく、他人のことや周りのことを考えることの出来る人間に育って欲しいと思います。

同窓会の皆様も、様々な場面で活躍する本校の生徒達を応援するとともに、お知り合いの方へのご紹介もよろしくお願いたします。



令和6年度PTA活動計画



PTA会長

石井 真美

同窓会の皆様には平素よりPTA活動へ格別なご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年度PTA会長を務めさせていただきましたことになりました石井真美です。

新役員、先生の皆様と共に誠心誠意、活動して参りますので、本年度も引き続き変わらぬご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

さて、本年度のPTA活動は以下の通りでございます。

- 5月…PTA総会・役員会(11日)
- 6月…学級委員総会・役員会(1日) / PTA下校指導(7、12日) / 高等学校1・2年生 学年懇談会(22日) / 体育祭(26日)
- 7月…高等学校3年生・附属中学校1・2・3年生 学年懇談会・役員会(20日) / PTA新聞「きずな」発行 / 公費助成運動の取り組み(11月)
- 8月…高等学校3学年委員会・役員会

- 9月…文化祭(6・7日)
- 10月…PTA社会見学会(6日) / 高等学校3学年委員会進路説明会・役員会(12日)

- 11月…PTA下校指導(8、13日)
- 12月…役員会(14日) / 私学助成国会請願 / PTA新聞「きずな」発行
- 1月…私学振興大会 / 役員会(25日) / PTA「きずな」発行
- 2月…高等学校卒業式参列(21日) / PTA「きずな」発行
- 3月…附属中学校卒業式参列役員会(13日) / PTA「きずな」発行
- 4月…入学式参列



PTA役員一同

大阪学芸高等学校・附属中学校 募集対策部報告

募集対策部長 古賀 一成

令和6年度入試結果と今後

(附属中学校)

早いもので開校して9年目になります。約80名の募集に対し、78名の入学生を迎えることができました。

少子化に伴い、中学入試の世界はいずれの学校にとっても大変厳しい状況が続いております。9年前に附属中学校を開校する際には、学習塾を含めた教育関係者からは「こんな時期に中学校をつくるなんて、集まるわけがない」などと厳しい感想がよせられました。そのような状況の中、6期生まで卒業生を出すことができ、中学校入試の世界において、皆様方より一定の評価をいただいているように感じています。

本校は他の私立中学校とは一線を画したコンセプトを持ってスタートしました。このコンセプトを柱に十分な教育活動が行える生徒数を確保していくことができ、若干の不安も抱えながら生徒募集活動を進めてまいりました。現在に至る

までに学習塾の先生方のご協力を賜り、また入試改革も進めていく中で、日を追うごとに保護者様の本校教育活動へのご理解が深まっている状況であるように感じております。結果、9年間2クラスを維持することができました。他校の先進的な教育活動も参考にしながら、本校の教育内容を更に充実させ、安定した生徒確保に向けて募集活動を推進していこうと考えています。

(高等学校)

令和6年度入試は、600名の募集人員に対し、結果として17クラス、622名の入学生を迎えました。今年度におきましては専願受験者が例年より多く、504名が専願での入学でした。一方で併願受験者数が少なくなり、本校への戻り率もここ5年間においては一番低い数字となりました。附属中学校からの内部進学を含めて、募集人員を上回る生徒数を確保できたことは、受験生やその保護者様等から一定のご支持をいただいているものと考えています。

今後、大阪府下公立中学校卒業予定者が毎年1000名ほど減少し、例えば昭和62年には約14万人の生徒数であったものが、現在、6万人台に突入しています(推計)。大阪府においては「高校授業料

完全無償化」も令和6年度の高校3年生よりスタートしました。公立私立の競争がさらに激化するものと想像しています。今後の状況も見据えながら、募集活動のあり方と指針を考察中です。

ともあれ生徒募集にあつては、校舎などのハード面も大事である一方で、やはり「教育の中味」で勝負していくのが本道だと思っています。教職員が危機意識を共有して、「生徒の進路獲得」を中心に据えながら、卒業時に「大阪学芸に来てよかった」と言っていただけの魅力ある学校作りにならなくては取り組んでまいります。

本校では、特色のあるコースとして、国際科には「ダブルディプロマコース」「1年留学コース」「グローバルコース」、普通科には「特技コース」「特進看護コース」を設置しております。それぞれのコースの概略は次のとおりです。

【ダブルディプロマ】…本校とカナダBC州の教育制度を取り入れた、Osaka Gakusei Canadian International Schoolの2つの学校に同時在籍します。具体的な特徴としては、本校で学びながら、日本とカナダの高校卒業資格を同時に取得することができます。進路獲得においてはその利点を活かして世界の大学への進学が有利となります。(この3月に第

3期生の卒業生を出すことができ、この3年間で大阪大、早稲田大、慶應義塾大、上智大を始めとして、トロント大やブリテイツュロンビア大など海外の大学にも合格者が出ています。また授業の60%以上がALL ENGLISHです。関西唯一の全国でも2校目となりますので、まだまだ告知が必要な状態です。

【1年留学】…1年生の3学期から2年生の2学期の1年間海外留学をします。現地学校での単位を最大35単位認定しますので、3年間をオーバーせずに卒業が可能です。他校でも行われているプログラムもありますが、本校では仲介業者を通さず、直接現地の教育委員会等と交渉を行った、他校にはない本校独自の留学プログラムがあります(OGOP、OGNP)。1年間に海外留学にかかる費用の相場は500万円近くですが、本校では約390万円程度で抑えられます。

【グローバル】…3年間で英語の授業時間30時間を確保し、国際理解教育4時間、第2外国語2時間とあわせて、外国語関連科目36時間中、ネイティブ教員の授業が12時間と、3分の1を占めています。海外修学旅行、短期語学研修に加え、希望者には10〜12週間の「ターム留学」への参加も認められます。(以上3コースは「国際科」設

置)コースです)

【特技】…中学校段階で既に地域活動(バトントワリング、クラシックバレエ、フィギュアスケート、芸能など)で学校を欠席することが多く、通常なら通信制・単位制の高校に通わなければならないという状況がある中、全日制普通科の高校生活を送れ、活動がしやすい環境を提供します。

【特進看護】…今の医療現場では、医師・看護師・薬剤師などがチームを組んで、医療にあたるという「チーム医療」が行われてきています。それには、高度な医療知識・医療技術が必要なため、4年制大学・大学院出身の看護師が望まれています。本校では4年制大学看護学部合格を目指し、また、その先にある国家試験合格のための基礎学力の定着を3年間徹底的に行なう「コースです。」(以上2コースは「普通科」設置コースです)

最後になりましたが、本校は昨年、120周年を迎えました。良き伝統を守りつつまた、新たな歴史のスタートです。同窓生の皆様におかれましては、生徒募集こそが母校の基盤だとご理解いただき、高等学校・附属中学校ともに、今後ともますますのご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

大阪学芸中等教育学校報告

2023年度 大阪学芸中等教育学校 大学入試結果(抜粋)

卒業生徒数(23期)28名 令和6年4月18日現在(現浪含む)

国公立大学

大学名	学部・学域	人数
大阪公立大	現代システム	1
兵庫県立大	理	1
合計		2

私立大学

大学名	のべ人数
関西大	1
関西学院大	2
同志社大	2
立命館大	1
京都産業大	1
近畿大	4
龍谷大	1
摂南大	7
追手門学院大	1

令和6年度入試 大阪学芸高等学校 合格実績 (2024年6月1日現在)

国公立大	現役	既卒	計
北海道大学	1		1
秋田大学	1		1
滋賀大学	1		1
大阪教育大学	1		1
奈良教育大学	1		1
和歌山大学	3		3
鳥取大学	1		1
香川大学	1		1
会津大学	1		1
大阪公立大学	1		1
神戸市外国語大学	1		1
奈良県立大学	1		1
周南公立大学	1		1
高知工科大学	1		1
高知県立大学	1		1
計	17	0	17

関東私大	現役	既卒	計
早稲田大学	1		1
法政大学	2		2
日本大学	3		3
東洋大学	4		4
駒澤大学	3		3
計	13	0	13

外国語大	現役	既卒	計
関西外国語大学	54		54
京都外国語大学	10		10
計	64	0	64

大経大・大工大	現役	既卒	計
大阪経済大学	39	1	40
大阪工業大学	86		86
計	125	1	126

関関同立	現役	既卒	計
関西大学	89	5	94
関西学院大学	26	6	32
同志社大学	10	0	10
立命館大学	9	3	12
計	134	14	148

摂神追桃	現役	既卒	計
摂南大学	121	0	121
神戸学院大学	6	0	6
追手門学院大学	147	3	150
桃山学院大学	72	0	72
計	346	3	349

四女子大	現役	既卒	計
同志社女子大学	7		7
京都女子大学	7		7
武庫川女子大学	25		25
神戸女学院大学	8		8
計	47	0	47

2023年度 卒業生の進路		計
4年制大学		494
短期大学		19
専門学校・各種学校		62
就職		15
その他・未定（浪人含む）		30
計		620

産近甲龍	現役	既卒	計
京都産業大学	20	2	22
近畿大学	256	19	275
甲南大学	12		12
龍谷大学	61	6	67
計	349	27	376

※ 実績はのべ数となります。
 ※ *のついている大学は、
 左記の大学の実績に含まれています。

50th
anniversary

同窓会設立50周年に想う

寄稿者紹介

名誉会長	仲西 晃 (昭和31年卒)	名誉会長	米田 耕作 (昭和39年卒)
会長	竹田 喜久 (昭和55年卒)	執行監事	上野寅次郎 (昭和32年卒)
副会長	田中 敏文 (昭和47年卒)	常任幹事副代表 青年部部長	加藤 久宏 (平成4年卒)

大阪学芸高等学校同窓会(成器会) 設立50周年に想う



名誉会長
仲西 晃
昭和31年卒

同窓会の設立

同窓会（成器会）は、昭和49年（1974）に設立され今年には50周年迎える事となりお慶び申し上げます。

設立当時、成器学園は例の三林山林問題で存亡の危機に直面しておりました。「成器を潰してはならない」と言って、母校の為に「ちから」になってやろうと戦前戦後の卒業生が多数集まりました。そこで同窓会を創ろうと言う事になり、成器学園同窓会が設立されたと承知しております。設立にあたり初代会長の伊丹啓次先輩・渡壁辰夫先輩（当時校長）・3代会長の山田政次郎先輩の3氏は奔走され貢献されました。

6代会長に就任して

和田貞夫5代会長より再々に引き継ぎ長職を引き継いでくれと要請がありました。和田先輩は井内博見（4代会長）が

学園の理事長に就任された時、学園の理事長と同窓会の会長と両方の役職はとも出来ない。理事長を辞めたら必ず同窓会会長に戻るからそれ迄の間、同窓会会長を引き受けて欲しいと言って頼まれ、井内氏と共に学園の為に役に立っている仕事が出来ないのであればと言う約束で引き受けられたそうです。しかし井内博見氏は病に倒れ約束を果たす事が出来ませんでした。そんな時同窓会の副会長であった私に目を付けたという事です。平成22年5月の定期総会（役員改選の年でない年）で会長に選ばれました。

会長としてやった仕事の内の一番は、何と言っても大阪学芸高等学校同窓会（成器会）のホームページを立ち上げた事です。今で言うデジタル化（ペーパーレス化）です。おかげ様で会報誌の発行部数を大幅に減らす事が出来、財政面で大きく改善する事ができました。ホームページ立上げにお世話になりました、元教員の田中康年先生にこの場を借りて厚くお礼申し上げます。

今後の同窓会へ

大阪学芸高等学校の卒業生が母校に戻って教職員になって欲しい。そして同窓会活動にも参加して欲しい。次に若い

卒業生の方々（女性も含めて）が積極的に同窓会活動に参加してくれる様になって欲しい。

なお、50周年は確かに大きな節目ですが、100周年に向けて皆さんのご協力を切にお願い申し上げます。

最後になりましたが同窓会及び学校法人大阪学芸の益々の発展と皆様ますますのご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

成器会の50周年に想う



名誉会長
米田 耕作
昭和39年卒

明治36年（1903）校祖遠藤三吉氏が浪速区貝柄町で成器商業学校を創設され、今年の令和6年（2024）で120年を迎えました。成器会は学校創立70年を期に発足し、今年で丁度50周年になります。

学校は昭和50年（1975）に、初めて同窓会名簿を作成し、それを基に発足役員が中心となり、名簿の改定や会則の取り決めがされます。

歴代会長上げると、初代伊丹会長、2代木村会長、3代山田会長、4代井内会長、5代和田会長、6代中西会長、7代米田会長として8代目竹田会長と継続して行きます。

私が成器会役員会に初めて参加させて頂いたのは、平成6年9月3日です。その時の議案は次の項目でした。(1)校名変更の件 (2) 秋季懇親会の件 (3) 新聞発行の件 (4) 役員議事録を作る件 (5) 同窓会室移転の件、等で出席者は12名でした。当時学校は生徒減対策の一環として 1. 中学校の併設 2. 校地探しの準備委員会の発足 3. 中学校準備室の設置 4. 中学校新校舎の建設計画 5. 成器学園河南町総合グラウンドの竣工等に取り組みられており、成器会は山田会長時代ですが、何やら慌ただしさを感していました。現在はすべての問題も片付き、大阪学芸高校として大阪私学会を誘導牽引しております。50周年がらみですが、令和6年(2024) 5月12日は私達夫婦の金婚式で、そのお祝いに息子夫婦がディナーを計画、息子のみ車で迎えに来てくれました。淀屋橋辺りのイタリアレストランで、大川沿いの階下であり、

こじんまりしているが、お洒落な感じのお店です。扉を開けると「おめでとう！金婚式おめでとう！」と声がかかり、クラッカー音が数発鳴ります。正装で来いよと言った意味が理解出来、思わずネクタイを締め直しました。よく見ると慣かしい顔が目に見え込んで来ます。まずニューヨーク郊外に嫁いだ娘の顔が、そして義理妹夫婦の顔と私の甥や姪の顔、また嫁や孫達が居り、笑顔で「おめでとう！金婚式おめでとう！」と祝福の声と温かい拍手で迎えられ、祝賀パーティーが始まりました。



成器会の50周年記念行事は、この6月1日(土)午後4時からなんば道頓堀ホテルで開催されますが、会員の皆様方にもたくさん集まっていたら、盛会裏に終える事を祈願しております。

同窓会設立50周年記念に思う



会長 竹田喜久 昭和55年卒

同窓会設立50周年おめでとうございませう。

私が同窓会の事を知ったのは野球部でお世話になった恩師前野球部監督甘佐勝先生からのお話でした。同窓会にも野球部OBを入れたらいいの事で母校の為に何か恩返しが出来ればと思ひ、承諾しました。元学校長、野球部でもご指導頂いた山本英雄先生も顧問でおられました。お世話になる事となりました。

同窓会に入会させて頂き10数年ですが役員会にも出席させて頂き先ず感じた事は皆さん母校愛が凄いな事でした。卒業後半世紀以上の役員の方もおられ、各行事に積極的参加されております。在校生、卒業生の応援、定期総会や懇親会による交流も有り卒業後も学校に関わる事が出来ます。

2020年頃からのコロナウイルス感染症の影響により同窓会活動にも多くの

規制が出ました。その中でも当時の米田耕作会長をはじめ役員皆さんには大変ご苦勞をお掛けしありがとうございます。またコロナ禍で行われた東京オリンピックでは、2018年卒業生の宝田沙織さんが女子サッカーで出場されるなど嬉しい話題も記憶にあります。そして今年2024もオリンピックキヤーとなり前回の会報誌でも紹介のあったブレیکنの令和2年卒業生半井重幸さん、現役高校生の西矢栞さんなど出場以上にメダル獲得の期待も掛かる方々に注目しています。



同窓会設立50周年記念に思う



執行監事
上野寅次郎
昭和32年卒

私は同窓会を設立するその場に居りまして、今でも発起人の皆様様の元氣な顔が思い浮かんで来ます。設立して間もなく副会長に就任し48年間、そして2年前に執行監事に就任し、合せて50年間に至って頑張っています。

一方学園側でも評議員17年間と、続いて理事を9年間奉職させていただきました。その間には学園では理事在任中には、学園百周年にあたり百年史を発行、編集委員長として携り皆様のお陰を持ちまして立派な百周年記念誌を作ることができました。その他にも色々な問題がありました。良い方向に解決すべく努力して参りました。学園は昨年創立120周年記念行事が行われました。思えば昭和49年9月18日に同窓会を設立して以来、左記会長を生み出しました。伊丹啓次初代会長、木村吉治二代会長、山田政次郎三代会

長、井内博美四代会長、和田貞夫五代会長、仲西 晃六代会長（現名誉会長）、米田耕作七代会長、現在の竹田喜久八代会長に至っています。振り返れば、会長及び各役員によるそれぞれの顕著なるご功績を収められ、現在の同窓会が存在していることに感謝しております。

仲西名誉会長が会長就任当時は同窓会が経済的に困っている時でした。当時平成23年頃は預金の残高が非常に少なく、会報の発行部数も少なくて経費の節約をしてまいりました。そのうちに仲西名誉会長のご尽力により卒業生から入会金をいただくことになり経済的に良くなってきました。数年間は大変でしたが現在は健全運営を行えるようになりました。

その後、平成28年6月の総会により米田耕作会長が選ばれ就任されました。数年間は夢を膨らませて、新しい同窓会役員会を開催されてきました。ところが中国の武漢市で「コロナウイルス」が発生し世界中で多数の感染者と死者を出しました。その影響で同窓会活動も制約を受けましたが、年間10回位の同窓会活動を行われてきました。大変な状況の中でしたが、令和5年頃に新型コロナも収まって来た頃より米田会長が体調を崩されて現在も療養中ですが、一日も早く

同窓会設立50周年記念に思う



副会長
田中敏文
昭和47年卒

元氣になられます事をお祈り申し上げます。

そのような事もあり、令和5年6月3日（土）の定期総会で第八代会長竹田喜久（昭和55年卒業）が就任し、米田前会長は令和6年4月20日（土）の役員会に於いて名誉会長に任命されました。同窓会役員共々、今後のご活躍を期待しています。

同窓会設立五十周年という節目の年を迎えることができおめでとございます。

私は、同窓会五代和田貞夫会長の時に副会長に就任し、二十六年間皆勤で頑張っています。ところで、コロナ禍で延期が続く昨年三年、ふりに同窓会・懇親会開催に至りました。

大阪学芸の生徒達は、様々な場面で制限された大変な学校生活を送ってきました。マスクを着用しての登校であり、授

業はオンライン授業、学級閉鎖、加えて共通テストへの移行など、誠に気の毒な学習環境の中、不安な日々を過ごしたことを思います。

令和5年五月八日に五類となったことを受け、アフターコロナの生活に変わってくる状況になります。同窓会の定期総会と懇親会を昨年三年ふりに開催できませんでした。役員互礼会では、大変盛り上がりました。

同窓会員と学校を繋ぐ大きな役割を果たしているのが会報です。「活躍する同窓生」では、荒波を乗り越え逞しく生きる姿に深い感動を覚えます。それにクラブ活動では、各クラブの苦労、喜びを知ることができ感慨深いものがあります。この会報をさらに充実するには、多くの投稿が必要です。現在の活躍状況などのほか、あらゆる内容のご投稿をお待ちしております。

最後になりますが、何が起るかわからない社会情勢の中で、同窓会では、総会や会報を通して皆様の「心の拠り所」になることを目指したいと考えています。

さらに、同窓会が発展することを願って引き続きご支援・ご協力宜しくお願い申し上げます。

同窓会設立50周年記念に思う



常任幹事副代表
青年部部长

加藤久宏

平成4年卒

セレッソ大阪の試合前の長居公園内はピンクのユニフォームを着たサポーターがスタジアム周辺を埋め尽くしています。多数のキッチンカーが列をなしているフードパーク。試合を観戦しなくても楽しめるのではないかと思える雰囲気があります。Jリーグは地域に根付いていることを実感します。セレッソ大阪試合日に合わせて赤十字の献血活動をすることもあり。私は献血目的で長居に向かいました。献血会場で『背番号120番、大阪学芸』と記載のあるセレッソ大阪のユニフォームを着たスタッフさんを見ました。こんなところでも学芸の歴史・伝統を実感することが出来、嬉しく思いました。

私が在学していたのは平成元年から4年、30年以上も前の事です。変革期にあり、本館が竣工し、制服が学ラン

からブレザーになった年でした。その後、校名は成器から大阪学芸に変わり、男子校から男女共学校に変わっています。歴史に例えるなら、縄文時代から弥生時代へと変わったくらい劇的な変化といっても過言ではありません。狩った動物や採集した植物を食べていた時代から、米を主食として食べていた時代へ変わったように感じるくらいの劇的な変化です。学ラン・男子校時代の先輩から見た今の高校は全く別物と思うことでしょう。これは、少子化などの課題を乗り越え永続的に存続するために理事長・校長先生を始めとする関係者の皆様の英知の結果であると思います。

大きな変化により発展を成し遂げている学園と同様、同窓会も永続的に発展させたいものです。同窓会の設置の目的は「会員相互の交流と親睦を図り、併せて、母校の発展を期し、これに貢献すること」です。しかし、現状は参加者減少により相互の親睦が図れていないのが実情です。特に若い世代の皆様の参加が求められています。これは大阪学芸高等学校同窓会に限られた話ではなく、どの同窓会においても同じ現象です。如何に魅力的な同窓会にするか？ 大きな課題です。母校に対する誇りの醸成も同窓会

の使命でしょう。先ほどから縄文・弥生を例えに使っていますが、異なる文化・生活様式で育ってきた同窓生ですので、価値観の相違は大きいでしょう。しかし、共に同窓会設立の目的を遂行するために協力することは可能だと思います。ある高校の同窓会では、卒業後10年の同窓生が総会の幹事になります。その年、幹事年参加者は多数を占めます。若い世代の同窓生が集いやすいシステムを構築する方法も考えてもよいでしょう。総会は役員が準備し、懇親会や余興・会場選びは若い世代に任せるような運営はできないかと思っています。

今、縄文時代が見直されています。学生時代には「狩った動物や採集した植物を食べていた時代」であるなど大まかに学びましたが、縄文人は集団生活をし、穀物栽培もなされていたようです。縄文土器片からは穀物が煮炊きされて形跡も発見されています。縄文時代から弥生時代は劇的に変化したのではなく、母校の変革と同様、必要に迫られて、また、異国の文明を受け入れて変わっていったのです。

余談ですが、大阪南部に居住していますと、古代日本に思いを馳せる情報に触れる機会が多いです。奈良県桜井市にあ

る「箸墓古墳」富雄丸山古墳（奈良市、4世紀後半）で見つかった東アジア最大の鉄剣「蛇行剣」の発見。胸を躍らせることもありました。

「みんなで一緒に！」母校発展のための活動をしませんか！私も含めて役員は参加しやすい環境づくりに努めて参ります。比較表現として縄文時代・弥生時代を用いましたが、変革には「温故知新」も大切であること加えておきます。



令和5年度 活動報告

● 令和5年6月3日(土)午後4時
於：同窓会室(アソシエ1号館)
定期総会 出席者 14名

● 令和5年6月24日(土)午後2時30分
於：同窓会室(アソシエ1号館)
第4回同窓会役員会 出席者13名

● 令和5年7月15日(土)午後2時30分
於：同窓会室(アソシエ1号館)
第5回同窓会役員会 出席者10名

● 令和5年8月5日(土)～6日(日)
高野山普賢院 拍(8名)と慰霊碑参拝
ホテル野迫川温泉旅行(10名)
参加者10名

● 令和5年9月2日(土)午後2時30分
於：同窓会室(アソシエ1号館)
第6回同窓会役員会 出席者9名

● 令和5年10月7日(土)午後2時30分
於：同窓会室(アソシエ1号館)
第7回同窓会役員会 出席者10名

● 令和5年11月4日(土)午後2時30分
於：ニューミュンヘン南大使館
第8回同窓会役員会 出席者17名

● 令和5年11月21日(水)
於：フェーチェ堺
第119回卒業式(卒業生620名)
出席者1名

● 令和5年11月4日(土)午後5時
於：ニューミュンヘン南大使館
秋季懇親会 参加者38名
令和6年1月20日(土)午後5時
於：都シテイ大阪天王寺
(エトワール17階)

● 令和5年12月2日(土)午後2時30分
於：同窓会室(アソシエ1号館)
第9回同窓会役員会 出席者15名

● 令和5年12月2日(土)午後2時30分
於：同窓会室(アソシエ1号館)
第10回同窓会役員会 出席者8名

● 令和5年4月22日(土)午後2時30分
於：同窓会室(アソシエ1号館)
第1回同窓会役員会 出席者8名

● 令和5年5月13日(土)午後2時30分
於：同窓会室(アソシエ1号館)
第2回同窓会役員会 出席者10名

● 令和5年5月13日(土)午後2時30分
於：同窓会室(アソシエ1号館)
第3回同窓会役員会 出席者15名

● 令和5年6月3日(土)午後2時30分
於：同窓会室(アソシエ1号館)
第3回同窓会役員会 出席者15名

● 令和5年6月3日(土)午後2時30分
於：同窓会室(アソシエ1号館)
第3回同窓会役員会 出席者15名

● 令和5年6月3日(土)午後2時30分
於：同窓会室(アソシエ1号館)
第3回同窓会役員会 出席者15名

● 令和5年6月3日(土)午後2時30分
於：同窓会室(アソシエ1号館)
第3回同窓会役員会 出席者15名

● 令和5年6月3日(土)午後2時30分
於：同窓会室(アソシエ1号館)
第3回同窓会役員会 出席者15名

● 令和5年6月3日(土)午後2時30分
於：同窓会室(アソシエ1号館)
第3回同窓会役員会 出席者15名

● 令和5年6月3日(土)午後2時30分
於：同窓会室(アソシエ1号館)
第3回同窓会役員会 出席者15名



令和6年度 同窓会及び学校主行事の予定表

NO	日	時	行 事	場 所
1	[令和6年] 4月4日(木)	AM10:00	入学式 (622名)	フェニーチェ堺
2	4月20日(土)	PM2:30	第1回役員会	同窓会室
3	5月11日(土)	PM2:30	第2回役員会	同窓会室
4	5月25日(土)	PM2:30	第3回役員会	同窓会室
5	6月1日(土)	PM3:00 PM4:00 PM5:00	第4回役員会 令和6年度定期総会 春季懇親会	道頓堀ホテル
6	6月22日(土)	PM2:30	第5回役員会	同窓会室
7	7月13日(土)	PM2:30	第6回役員会	同窓会室
8	8月10日(土) 25日(日)		第29号会報 完成 〃 発送	(株) ヒラックス
9	8月31日(土) 9月1日(日)	PM4:00 AM11:00	高野山一泊旅行 慰霊碑参拝	普賢院宿泊 野迫川温泉
10	10月5日(土)	PM2:30	第7回役員会	同窓会室
11	10月26日(土)	PM2:30	第8回役員会	同窓会室
12	11月9日(土)	PM4:00 PM5:00	第9回役員会 秋季懇親会	なんば ニューミュンヘン南大使館
13	12月17日(火)		校祖祭	
14	[令和7年] 1月18日(土)	PM5:00 PM5:20	第10回役員会 役員新年互礼会	都シティ大阪天王寺ホテル 17Fエトワールの間 (未定)
15	2月20日(木)		同窓会入会式	
16	2月21日(金)	AM10:00	第120回卒業式 (521名)	学 校
17	3月1日(土)	PM2:30	第11回役員会	同窓会室

令和5年大阪学芸高等学校同窓会 (成器会) 定期総会

総 会

令和5年6月3日(土) 午後4時より同窓会室に於いて定期総会を開催しました。司会の竹田喜久常任幹事代表の開会宣言で、仲西名誉会長の挨拶に始まり、森松浩毅校長先生の学事報告の予定でしたが、空手道部のインターハイ引率の為、今井健太先生が代理として学事報告を行われました。

現在、生徒在籍数は2000名を超える大所帯となり、かつては男子校でしたが近年は女子数が増え、より華やかな雰囲気为学校になりました。募集終了した中等学校は2年生と3年生のみとなり、彼らが卒業した後は中高一貫一本の形になります。これも少子化の影響によるもので避けられないように思えました。OBが最も楽しみにしている現役生・卒業生の活躍ですが、附属中のバレーボール部と空手道部はもはや「常勝」とい

う言葉しか見つからないほどで、特に空手道部は過去最高の好成績を残しました。高等学校の女子サッカー部はインターハイ予選を勝ち抜き、決勝進出を決めました。地域活動では高等学校からU-16日本代表の選手に選ばれたり、特にSUD Ladies CUP 2023 U-19日本代表では代表23人中6人が本校の卒業もしくは在校生が選ばれたり快挙を成し遂げています。それだけでは留まらず、本校入学前既に東京オリンピックピクニックボードで最年少！金メダリストであった1年生の西矢栂さんがアメリカシカゴの世界大会で準優勝の栄冠に輝き、ニュースでも大きく報道されました。

芸能界での活躍も目覚ましく、在校生でモデルをされている方やデイズ二一映画での吹き替え出演など将来が楽しみに思えました。

進学状況はスポーツに引けを取らない程に過去最高の成績を収めており、近年

はカナダのトロント大学(世界大学ランキング18位)に進学例も出てきており、残る在校生も先輩たちに続けと勉強に熱が入っているようです。記事執筆のため頂いた学事報告資料を全て読み返したのですが、これを全て列挙しますと会報誌の半分は埋まりそうな勢いでしたので、気になる方は学校のホームページをご覧ください。よろしくお願いいたします。

第5号議案 令和5年度予算(案)
(会計 氏田氏)
第6号議案 役員改選
(副会長 川原氏)

審議の結果、議案は可決承認されました。今回の役員改選で同窓会会長が米田氏から竹田氏に交代し、仲西名誉会長の挨拶で総会は終了しました。

議 案

議案審議に先立ち、議長には加藤久宏青年部部长、副議長には佐藤温芳常任幹事副代表が選出され、議案審議に入りました。

定期総会に先立ち、新型コロナウイルスは第5類に分類されましたが参加者の安全が確保されない懸念もあり、本年春の懇親会は中止となりました。今まで足が遠のいておられた卒業生の皆様、青年部という若手層も増えてきております。懇親会再開を機にぜひ参加をご検討ください。

懇 親 会

常任幹事 副代表 佐藤 温芳

- 第1号議案 令和4年度活動報告
(副会長 川原氏)
- 第2号議案 令和4年度決算報告
(会計 氏田氏)
- 第3号議案 令和4年度監査報告
(会計監事 芦阪氏)
- 第4号議案 令和5年度行事計画(案)
(副会長 田中氏)



同窓会 短信

●この度は所用の為残念ながら欠席させて頂きます。皆様のご健勝、学校の発展をお祈りいたします。

元校長 猪瀬 正雄

●病気もやっと回復しました。皆様によりしくお伝えください。

元校長 武田 一仁

●最近校祖遠藤三吉先生の夢をみ学園のことを深く心に思いました。

旧教職員 谷口 隆

●腰・手首に痛みがありますが、インターバル・トレーニングで頑張っています。

旧教職員 竹谷 和夫

●「日々是好日」がいいなあ

旧教職員 和田 國昭

●熊取町社会福祉協議会で活動しています。

旧教職員 鈴木 清

●都合により欠席します。

旧教職員 田中 康年

●人工透析中。

昭和16年卒 三村 正始

●妻が病気の為欠席します。

昭和25年卒 本田 重彦

●年相応であります

昭和25年卒 吉田 秀勝

●元気にしていますが、都合で欠席いたします。悪しからず。

昭和31年卒 仲西 晃

●歳をとりました。元気にしておりますが、体力的に少し無理、皆様に宜しく。

昭和32年卒 藤田 守

●85歳の年寄でなんとか生存しています。

昭和32年卒 榎野 泰弘

●体調不良の為欠席します。

昭和32年卒 井野 昌一

●なんとか生きています。

昭和34年卒 西野 仁彦

●6月1日は田植えを行う為、欠席します。83歳となりましたが元気で農作業をしております。

昭和34年卒 水野 建樹

●週2回のボウリング老人クラブでの週1回の輪投げ、週1回の麻雀教室、ほかないよう気をつけています。

昭和34年卒 岩坪 勝

●小学校の見守りボランティアで頑張っています。

昭和34年卒 岩坪 勝

●皆様の「ご健勝」をお祈りします。

昭和36年卒 山田 修三

●元気で過ごしています。

昭和39年卒 神藤 政勝

●朝の学童を見守りする中、自転車を通過する母校の生徒の安全を願っています。

昭和39年卒 河守 武士

●今回は都合が悪く欠席します。次回は楽しみにしています。会長ガンバって下さい。

昭和39年卒 能谷 照雄

●慰霊碑参拝には参加したいと思えます。知らせて下さい。

昭和41年卒 岡本 利雄

●毎日元気でやっています。

昭和43年卒 文野 幹雄

●アルバイトをしております。

昭和43年卒 小野 真路

●泉南市役所退職後はや15年、4人の孫に囲まれ、友人に恵まれ趣味のゴルフを楽しんでいます。

昭和43年卒 石橋 康幸

●毎日倉庫業に勤めています。

昭和45年卒 橋本 利行

●まだ働いており何とか元気にやっています。

昭和45年卒 田浦 龍次

●いつもお世話になります。仕事の都合

●で欠席いたします。

昭和49年卒 山田 泰男

●昨年定年退職しました。機会があれば仕事に就きたいと思えます。

昭和50年卒 仲 洋一

●元気でです。

昭和55年卒 北坂 真史

●残念ですが、落語会出演の為、出席できません。盛会をお祈りいたします。

昭和61年卒 大条 和雄

(林家 うさぎ)

●本会が盛大に行われ、同窓会のさらなる発展を祈願致します。

昭和63年卒 北村 裕次

●変わりなしです。

平成元年卒 長谷 揚誠

●特に変わりありません。

平成3年卒 三原 和信

●仕事の都合で欠席します。秋季懇親会には参加したいと思えます。また青年部の活動にも参加できればと思えます。

平成4年卒 葛本 光孝

●テニスパークの社員としてお客様に笑顔をお届けしています。多忙ですが元気でです。

平成28年卒 武知 菜穂

令和6年大阪学芸高等学校同窓会 (成器会) 定期総会



定期総会 出席者

総会

令和6年6月1日(土)午後4時より道頓堀ホテルに於いて定期総会を開催しました。司会の川原実副会長の開会宣言で竹田喜久会長の挨拶に始まり、学校長不在のため今井健太先生が代理として学事報告を行いました。

現在、生徒在籍数は附属中学校、高等学校、中等教育学校合わせて2000名を超える大所帯となりました。かつての男子校も今では男女比で女子の方がずっと多くなって華やかな雰囲気のある学校になりました。

OBが最も楽しみにしている現役生・卒業生の活躍ですが、まずスポーツ系は高等学校の女子バレーボー

ル部と空手道部、女子サッカーは「常勝」から強豪校へ進化を遂げており、空手経験者との会話で「学芸の空手は若手競技者の間では強豪として有名だ」と聞いたことがあります。高等学校の女子バレーボール部は春季大会を勝ち抜き、間もなくインターハイの切符を勝ち取るのではないかという強さを見せています。さらに文化系も多くの成果を上げており、社会で活躍されている卒業生もおられます。新型コロナウイルスの第5類への指定により在校生たちが待ちに待った修学旅行も解禁となり、アメリカやヨーロッパ、北海道など楽しい思い出を作ってきたことでしょう。

進学状況は学業成績のみでなく、サッカーで海外進学を決めた学生も現れ始めました。特に進学先のノースカロライナ大学は世界大学ランキングで京大よりも上位にランクされており、在校生がいかにも優秀がよく分かる結果となりました。国公立のみならず有名私大への進学者も多く輩出し、残る在校生も先輩たちに続けと勉強に熱が入っているようです。

議案

議案審議に先立ち、議長には佐藤温芳常任幹事副代表が選出され、議案審議に入りました。(副議長はなし)

- 第1号議案 令和5年度活動報告 (副会長 大橋氏)
- 第2号議案 令和5年度決算報告 (会計 氏田氏)
- 第3号議案 令和5年度監査報告 (会計監事 芦阪氏)
- 第4号議案 令和6年度行事計画(案) (副会長 田中氏)
- 第5号議案 令和6年度予算(案) (会計 氏田氏)
- 第6号議案 役員改選 (副会長 大橋氏)

審議の結果、議案は可決承認されました。今回の役員改選で2年の任期満了となり同窓会会長は竹田氏、会計監事に芦阪氏と篠崎氏が推薦され、承認されました。名誉会長の米田氏の挨拶で総会は終了しました。

懇親会

定期総会の後、引き続き懇親会が開催されました。新型コロナウイルスで長らく開催できなかった分、各テーブルでは世代を超えた談笑に花が咲き、高らかな校歌斉唱で宴は締めくくられました。今まで足が遠のいておられた卒業生の皆様、青年部という若手層も増えてきております。懇親会再開を機にぜひ参加をご検討ください。

高野山普賢院一泊・慰霊碑参拝と ホテル野迫川温泉旅行



今年も無事終了しました。食事の方も美味しくいただけると言う改善され全員美味しくいただけました。参拝後野迫川温泉での日帰り参加の人と合同で風呂に入り昼食をいただき、再度楽しくリラックステして気持ちもリフレッシュでき、素晴

らしい日を過ごせました。
高野山参拝は良い発見など楽しいことがいっぱいあります。まだの方はぜひ参加してください。

会計監事 芦阪伸二 昭和46年卒

令和5年度 秋季懇親会開催



秋季懇親会 出席者

令和5年11月4日(土)午後5時より
ニューミュンヘン南大使館において令和
元年11月9日開催以来4年振りに秋季懇
親会が36名の方の参加をいただき開催さ
れました。

この空白の4年間は、コロナ禍の時期
であり何かと大変な時を過ごされたかと
察します。

まだまだ油断は出来ませんが、アフ
ターコロナの時代に入り徐々に従来の生
活に戻りつつあり今回、学校関係者、卒
業生のみなさまのご協力とご理解の上、
秋季懇親会を開くことが出来ました。

第1部

司会の川原副会長より、開催宣言に始
まり、物故者への黙祷、令和5年6月3
日定期総会で就任されました竹田喜久新
会長の開会挨拶に続き学校を代表して森
松浩毅校長から現状の学事報告を頂きま
した。その後、来賓顧問の紹介があり直
ちに記念撮影に入りました。

第2部

藤井昭三顧問の発声で乾杯
過去と未来が交差する心温まる再会の
しばしの歓談の時間が始まりました。

各テーブルでは同級生、先輩、後輩の
懐かしい話題で大いに盛り上がりつつあり
ました。

そして恒例の本年度活躍した空手道部
と女子サッカー部に竹田会長から奨励賞
が贈呈されました。

その後、ビンゴゲームでもおおいに盛
り上がり豪華賞品に一喜一憂していまし
た。

終始和やかな雰囲気です楽しい再会の時
間はあっという間に過ぎました。

神藤会計監事の校歌合唱、井関和彦顧
問の万歳三唱と米田耕作前会長の挨拶で
無事懇親会も閉会となりました。

文責 副会長 川原 実



120th
anniversary

学園創立120周年式典祝賀会



学園創立120周年記念式典祝賀会を令和5年11月23日(祝)に、ヨドコウ桜スタジアムで挙行致しました。近藤永理事長の挨拶で今後一層の学園の発展に力を尽くすとの事、次いで来賓として株式会社セレッソ大阪代表取締役社長森島寛晃様より、高校から多くのサポートをいただき感謝とお言葉があり、続いて功労者表彰として長年に渡り努めていただいていた元理事長淵上英範様に授与されました。

祝賀会で乾杯の音頭で学園の発展の為努力されている、向山江美子理事に続いて森松浩毅学園長・校長より学園の現状と今後一層の努力の必要性を強調されました。

中締後、記念サポーターティングマッチ2023・2024 WEリーグ(第3節)セレッソヤンマーレディースvs ACパルセイロ・レディースの試合を観戦しながら食事をいただき多くの人と有意義な時間を過ごしました。

卒業生として、今後130、140、150……と続くことを願います。

(同窓会よりお祝金百万円を寄贈しました)

副会長 大橋秀志

昭和41年卒

金

メダルを目指して!!

《パリ五輪出場・日本選手団の旗手に決まる》
半井重幸(令和2年卒) ブレイキン

令和5年度 役員新年互礼会



役員新年互礼会 出席者



令和6年1月20日（土）17時20分、都シティ大阪天王寺スカイレストラン17階エトワールにて開催されました。コロナ禍のなか（2020年4月17日～2023年5月8日）での同窓会活動は役員会を除いて行事は全面禁止となりました。2023年5月8日以降コロナが5類になりアフターコロナの生活に変わりました。

4年振りの役員会互礼会であり16名の参加がありました。同窓会会長が米田氏から竹田氏に代わられ新同窓会会長竹田

氏の挨拶では今年が同窓会設立50周年に当たり熱弁がありました。

16名の参加者は久々振りの顔合わせでもあったりもし、和気あいあいの中懇親会は進み元校長、顧問をはじめ皆様全員が素敵な笑顔になっていました。

食事も多彩で美味しく飲み物メニューも豊富だったからでしょうか。

いつもながら常任幹事副代表の篠崎さんのご配慮に感謝致します。

顧問 松田和人（昭和41年卒）

年会費納入のお願い

今年学園創立百二十一年周年、同窓会設立五十周年を迎えました。我が母校は34,000名を越す卒業生が居り、各界で多数の卒業生が活躍しておられます。

我が同窓会の収支計算書を見ますと、会費納入者の少ない事にお気付きかと思いません。「会員相互の親睦をはかることも、母校の発展に寄与すること」を目的とする「会則」第3条にあります。その目的達成の為、役員一同は日頃懸命に努力しております。不行届きの点多々あると思われませんが、何卒「寛容下さい」。

同窓会は勿論、会員皆さんの会費で運営されており、年間3,000円の会費です。出費の多い事、又邪魔臭い事などいろいろな事情は有るかと思いますが、何卒「協力頂きます様お願い申し上げます」。

年会費納入者

令和5年4月1日以降令和6年3月31日までの受付分58名、金174,000円也の温かいご協力を戴き深く感謝の意を表し、厚く御礼申し上げます。

令和6年度

同窓会募金につきご支援方お願い

同窓会の皆様におかれましては、益々ご健勝のことと存じ上げます。

平素は、大阪学芸高等学校同窓会《通称(成器会)》に対し、温かいご支援を賜り、有難く厚く御礼申し上げます。

この募金にご協力頂きました方々の芳名を下記に記載させて頂きました。ここに改めて深く感謝の意を表します。

今年に入り、新型コロナウイルス感染対策五類で「個人の判断」に委ねることになった中で、賃上げ要求が、高水準になった背景に物価高や人手不足を上げ、企業業績が良くなり今春闘は、正念場という意気込みもあり賃上げ率は高水準でありました。

ただ、物価上昇の影響で、実質賃金が前年より期待されたほど伸びず、家計の節約志向が一段と強まる中でありますが、母校の有為の人財を輩出していくためにも是非とも、母校の使命について、ご理解とご賛同頂き皆様からのご支援頂くためにも同窓会から母校への貢献・絆は欠かせない要素であります。

趣旨をお汲み取り頂き継続的な募金活動を行ってまいる所存でございます。

平成八年度からは、年会費もお願いし、これからも自助努力で会報の発行を継続するため同窓会各位の積極的なご支援、同窓会活動の活性化、財政の健全化及び会報継続発行等々に資するため、何卒「ご理解を賜

り、ご支援の程、ここに謹んでお願い申し上げます。

副会長 田中敏文

温かいご寄付に感謝します

寄付金応募者、ご芳名録

令和5年4月1日以降令和6年3月31日までの受付分19名、金114,000円也の温かいご協力を戴き深く感謝の意を表し、ここにご芳名を掲げ厚く御礼申し上げます。

(敬称略・到着順)

山田勝比古(昭和37年卒)
芦阪 伸二(昭和46年卒)
角田 倫伝(令和4年卒)
田中 敏文(昭和47年卒)
吉田 秀勝(昭和25年卒)
田中 達夫(昭和43年卒)
富岡 朋治(昭和36年卒)
内海 春樹(昭和36年卒)
柴田 泰三(昭和36年卒)
上野寅次郎(昭和32年卒)
平松 輝義(昭和19年卒)
石田 佳志(昭和52年卒)
吉田圭一郎(昭和59年卒)
藤井 昭三(昭和20年卒)
井口 昌保(昭和41年卒)
横田 進(昭和50年卒)
田浦 龍次(昭和45年卒)
数田 政宏(昭和50年卒)
水谷 友一(昭和36年卒)

学園関係物故者

慰霊碑管理基金へのご協力お願い

高野山は今から1200年あまり前に、弘法大師空海が、密教修禪の道場として開山された聖地であります。平成16年には「紀伊山地の霊場と参詣道」として世界遺産に登録された事でもあり、最近では世界各国から多くの人々が訪れる様になりました。その昔、「女人禁制」で女性の入山参拝は叶いませんでしたが、明治39年には時代の近代化のもと「女人禁制」は撤廃され自由に女性の入山も出来る様になりました。

この聖地に母校の創立100周年記念事業に合わせ、和田貞夫氏(第5代目同窓会会長)が、学園関係物故者の慰霊碑建立しようと皆さんに呼びかけて、平成18年10月に完成いたしました。

何としてもこの慰霊碑は学園と同窓会の歴史を語るものとして、存続継承していかねばなりません。その為の基金として会員の皆様には、毎年維持管理のためのご寄付をお願いしております。

なお、高額寄付者には、ご芳名を慰霊碑前の「高額寄付者芳名石」に御名前を刻銘する事になっております。

高額寄付者とは、10万円以上のご寄附を戴いた方をいいます。何回かに分けてご寄附いただいても結構です。累計(合計)で10万円に達しましたら、高額寄付者となります。私はすでに10万円に達していると、お心当たりの方は同窓会事務局までお申し出で



御芳名標石(内面)



御芳名標石(外面)



慰霊碑

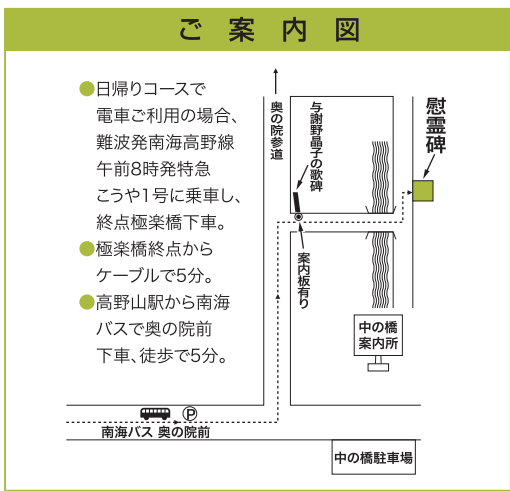
下さい。同窓会が管理する、寄付金台帳の確認をさせていただきます。

同窓会会員の皆様には、是非高野山を訪ねていただき学園慰霊碑にご参拝頂きたくお願い申し上げます。

なお、今年と同窓会(成器会)が設立されて、50周年になります。100周年に向けてなお一層の協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様方の益々の健康とご活躍をお祈り申し上げます。

名誉会長 仲西 晃

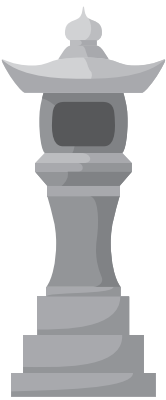


- 令和5年4月1日以降令和6年3月31日までの受付分10名、金50,000円也の温かいご協力を戴き深く感謝の意を表し、ここに芳名を挙げ厚く御礼申し上げます。
- 山田勝比古 (昭和37年卒)
 - 芦阪 伸二 (昭和46年卒)
 - 八尾 博 (昭和37年卒)
 - 鈴木 清 (昭和44年卒)
 - 柴田 泰三 (昭和36年卒)
 - 川中 信行 (昭和36年卒)
 - 上野寅次郎 (昭和32年卒)
 - 井口 昌保 (昭和41年卒)
 - 山田 修三 (昭和36年卒)
 - 田中正太郎 (昭和35年卒)
- (敬称略・到着順)

慰霊碑管理基金

寄付者ご芳名録

御存名	卒業年	死亡年月日
林 建次	(昭和34年卒)	(令和5・4・13)
藤本 恭作 (旧教職員)	(令和5・4・10)	
松本 静夫 (昭和35年卒)	(令和6・2・8)	
中川 和久 (昭和21年卒)	(平成5)	
隅野 秀雄 (昭和30年卒)	(令和5・9・8)	



訃報

逝去の通知を頂いた方々のご冥福をお祈りすることも同窓生各位にお知らせします。

(敬称略)

「郵便局」

・口座番号 009000117923

・加入者名 大阪学芸高等学校同窓会(成器会)

振込み用紙は、送付された郵便局の払込取扱票(赤字印刷)を使用されるか、郵便局に備え付け用意されている払込取扱票用紙(青字印刷)をご使用下さい。青色印刷の払込用紙ご使用の際は、振込手数料を差引いてお振込みください。なお、振込手数料は郵便局職員にお尋ね下さい。

年会費・募金・慰霊碑管理基金

お申し込み方法

お願い

同窓会では、同窓会行事の案内、各行事の写真、年1回発行している同窓会会報誌「学芸」をご覧になれる、ホームページを開設しております。ぜひ一度ご覧ください。

また、Facebookのページも開設しております。こちらもぜひご覧ください。たくさんのご訪問お待ちしております。

事務局

同窓会ホームページアドレス:
<http://gakugei-seikikai.jp/>

同窓会Facebookアドレス:
<https://www.facebook.com/GakugeiSeikikai>

大阪学芸高等学校同窓会(成器会)

副会長 田中 敏文

あとがき

会報発行後早や二十九年目を迎え、お陰様で関係各位のご協力により令和六年度会報二十九号を皆様にお届けすることが出来ました。

既に、本校創立百二十二年を迎える大阪学芸が、政府の新型コロナウイルス感染症対策緩和方針五類になったことを受け、令和五年度から令和六年度以降の授業は、教育課程の変更に伴い、国際科と普通科と共に変更を行い実践を積極的に取り入れ、理科教育に重点を置いて今まで以上に英語教育・国際理解教育・理科教育に力を入れ新たに大阪工業大学と協定を結び、更なる理系教育に対して高連携を進めていくことで、さらに魅力溢れる学校作りを期待する次第であります。最後になりましたが、ご寄稿頂きました皆様方並びに広告掲載にご協力頂きました方々に深く感謝し御礼申し上げます。終わりに皆様方のご健康とご多幸を心からお祈り致しましてあとがきのご挨拶とさせていただきます。

令和6年度行事予定・総会及び懇親会のご案内

令和6年度の行事予定・定期総会及び懇親会を新型コロナウイルス対策のまん延防止等重点措置を解除した中で、感染自粛しながら、左記の通り決定致しました。

つきましては、同窓会のお知らせをお誘い合わせの上、多数ご出席を頂きますようお願い申し上げます。

● 総会・春季懇親会

(日時) 令和6年6月1日(土) 午後4時

(場所) 道頓堀ホテル

● 高野山普賢院一泊と野迫川温泉旅行

(日時) 令和6年8月31日(土)～9月1日(日)

● 秋季懇親会(参加人数により場所・時間を変更する)

(日時) 令和6年11月9日(土) 午後5時 懇親会

(場所) なんばニューミュンヘン南大使館

※右記諸行事に参加ご希望の方には案内状を送付させていただきます

ので卒業期・年度・住所・氏名・TEL・FAX等ご記入の上、

左記の所に葉書にてその旨をお知らせください。

※やむをえない事情により日程・その他を変更する事がありますので、

参加ご希望の方は同窓会ホームページに案内しておりますので、ご覧下さい。

宛先 〒五五八・〇〇〇三 大阪住吉区長居一―四―一五

大阪学芸高等学校同窓会(成器会)

TEL 〇六(六六九三)六三〇一

FAX 〇六(六六九三)五一七三

令和5年度 会計決算報告書

(自 令和5年4月1日～至 令和6年3月31日)

単位：円

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
入会費	3,100,000	総会(懇親会)費	30,800
年会費	174,000	秋季懇親会費	276,375
寄付金(募金)収入	114,000	学園慰霊碑参拝費	196,310
慰霊碑管理基金収入	50,000	会報「学芸」作成費	1,061,410
広告収入	120,000	通信費	89,808
学園慰霊碑参拝会費	130,000	会議費	66,787
秋季懇親会会費	122,500	旅費交通費	100,000
受取利息	92	記念品費	480,832
雑収入	538	寄贈費	40,000
		支払手数料	77,483
		事務用消耗品費	59,371
前年度繰越金	20,062,898	次年度繰越金	21,394,852
合計	23,874,028	合計	23,874,028

上記の通り報告します。

会計 氏田隆夫

会計監査報告

上記の会計決算報告について監査した結果、適正と認めます。

会計監事 芦阪伸二

令和5年度 決算報告

広告掲載を賜りまして誠にありがとうございます

学園と同窓生とを結び会報「学芸」がより豊富な内容で未永く発刊出来ますよう、
今後も広告の掲載にご協力の程よろしくお願い申し上げます。

<p> 丸善電機産業株式会社 専務取締役 橋本 浩行 (高校(普)18期生・昭和56年卒業)</p> <p>本社 〒547-0047 大阪府大阪市平野区元町3-9 TEL 06-6791-1135 FAX 06-6791-2200</p> <p>平野馬場倉庫 〒547-0048 大阪府大阪市平野区馬場2丁目6-21</p> <p>中国協力工場 丸善電機(昆山)有限公司 〒215333 中国江蘇省昆山市蓬鎮鎮天文路24号</p> <p>URL http://www.magnix.co.jp E-mail maruzen@magnix.co.jp</p>	<p>仕出し料理専門店 さい み</p> <p></p> <p>(株) 名味 取締役 会長 平野 正治 高校13期 昭和36年卒業</p> <p>〒559-0002 大阪市住之江区浜口東2-7-14 TEL 06-6675-9251 FAX 06-6674-7481</p>	<p><i>Annee trading</i></p> <p>川中 信行 (昭和36年卒業) kawanaka209@oct.zaq.ne.jp アン・トレーディング</p> <p>〒546-0012 大阪市東住吉区中野1-11-3 TEL: 06-6701-8623 FAX: 06-7896-9396 MOB: 090-6982-2224</p>
<p>税務・労務・法律・行政をはじめ 中小商工業者のあらゆる相談は…</p> <p> 協同組合 大阪中小企業経営センター</p> <p>〒590-0953 堺市堺区甲斐町東4丁目1番10号 TEL(072)221-5115 FAX(072)221-5055 E-mail keiei_center@ockc1969.jp URL http://www.ockc1969.jp</p>	<p>ガス & 水道 住之江ガスセンター(有)仲西商店 代表取締役 仲西 晃 大阪学芸高等学校同窓会(成器会)名誉会長 (高校8期・昭和31年卒業)</p> <p>ガスふる給湯器・ガス器具全般・ガス工事 水洗トイレ器具全般・洗面化粧台・水道工事</p> <p>〒558-0033 大阪市住吉区清水丘2-32-25 電話06-6672-4126 FAX06-6673-4870 E-mail: suminoe-gc1@guitar.ocn.ne.jp</p>	<p>足立硝子株式会社</p> <p>・〒556 大阪市浪速区日本橋東2丁目2-6 -0006 TEL.大阪(06)6643-0335 FAX. (06)6643-5677</p> <p>・〒452 愛知県清須市西枇杷島町古城2-4-3 -0001 TEL.名古屋(052)506-7505</p> <p>・〒230 神奈川県横浜市鶴見区市場大和町1-14 -0025 TEL.東京(045)834-7317</p> <p>URL http://www.adachiglass.co.jp E-mail adachi@adachiglass.co.jp 大阪学芸中等教育学校(平成17年卒業) 足立和弥(4期生)</p>
<p>前大阪府議会大会長 初代・社会保険労務士関大会長 第85代大阪府議会副議長 同窓会顧問 藤井 昭三 2部 昭和20年3月卒業</p> <p>〒572-0005 寝屋川市成田西町16-2 TEL 072-833-8585 FAX 072-833-8586</p>	<p> 社団法人/全国宅地建物取引業保証協会 社団法人/大阪府宅地建物取引業協会 宅建免許/大阪府知事(5)第48749号</p> <p>有限会社 朝日プランニング 代表取締役 衣斐 雅一 (高校27期・昭和50年卒業)</p> <p>〒545-0043 大阪市阿倍区松虫通2-8-9 TEL(06)6655-6774 FAX(06)6655-6775 asahi0829@clock.ocn.ne.jp</p>	<p>鉄・ステンレスパイプ 切断専門 環境に優しい商品の取り扱い 食品衛生管理でお困りの方 ご一報下さい。</p> <p>西野パイプ株式会社 会長 西野 仁彦 (高校11期・昭和34年卒業)</p> <p>TEL(072)255-0803 FAX(072)255-0804 e-mail nishino-paipu@mbi.nifty.com インターネットショップ(West Field) http://w-field.b-smile.jp/</p>
<p>広告掲載に ご協力下さい。</p>	<p>美術印刷・Web制作 企画・提案・製作 株式会社 ヒラックス 代表取締役 上野 寅次郎 (成器会執行監事・高校9期・昭和32年卒業)</p> <p>〒581-0012 大阪府八尾市小阪合町1-2-15 TEL(072)929-8739 FAX(072)929-8737 E-mail:hilux@axel.ocn.ne.jp</p>	<p>広告掲載に ご協力下さい。</p>



ガンバロー!!

大阪学芸高等学校附属中学校 大阪学芸高等学校

■ 表紙絵のイラスト
大阪学芸高等学校同窓会
顧問・元校長 猪瀬正雄先生

今年の会報は表紙に変化をもたらしたらと役員会でご意見があり、猪瀬正雄元校長先生に相談したところ、前から作成したイラストがあると聞き、早速使用させていただくことになりました。ご協力ありがとうございました。